

## 美しさの先にある日々を想う

エステの仕事は、美しくなりたい方の「従者」となることだと考えています。

私の知識をお客様へご提供し、美しさの先にある、充実した日々を実現して差し上げたい。大切にしているこの想いは、幼少期に母と見た、テレビ番組にルーツがあります。

それは美容整形の番組でした。

内容は「綺麗になりたい」という方に対し、局が費用を負担して、整形。そしてビフォー・アフターを放送する、というものです。

整形をされた方は、手術後、見違えるように素敵なおうらを纏っていました。

幼い私は「これはすごい仕事だ！」と感激。美容整形外科の方々が髪色やネイルなど、女性ならではの「綺麗」を追求しつつ仕事にあたっていらっしゃる姿も印象的で……。いつしか、美容整形外科で働くのが私の夢となっていました。

夢が叶ったのは23歳のとき。

地元ではじめての美容整形外科ができるという情報を受け、求人に応募。とてつもない倍率の求人でしたが、必死に勉強した甲斐があり、無事に雇っていただけるとなりました。

ですが、念願の美容整形外科での毎日は、決して良い環境とはいえませんでした。

残業は当たり前で、女性は妊娠・出産を機に追い出されるようにやめていく風土があったんです。しかし、目指した業界で働けていること、仕事に見合った給与をいただいていたことから、私はそういった環境をもとめず働いていました。

そんな日々を変えたのは、パートナーとの出会いでした。ふと立ち止まって今後の人生を考えたとき、この環境ですと働いていける保証が無い、と気が付いたんです。

また価値観の変化からか、提供していた「永久脱毛」にも疑問を持つようになっていきました。

永久脱毛といっても、実は、いつまでも毛が生えないわけではありません。

加えて強力な施術を行い肌を痛めてしまうため、刺激の強い薬品でケアをしていきます。それは本当に正しい処置なのでしょうか……？

そうして、だんだんとエステ脱毛に興味を持ちはじめ、様々な会社さんを探していた際にSNSでThe Smile Lineを見つけました。

投稿からは、スタッフさんたちのフレンドリーな様子が伝わってきました。さらにHPでは、全身脱毛専門店であることや、女性が働きやすい環境であることもわかり、連絡をとって晴れてThe Smile Lineの一員となりました。

現在はこれまでの知識を活かしながら、脱毛の施術やカウンセリングを担当しています。

業務の中で大切にしているのは、お客様を常に観察することです。

美容整形外科時代は、お客様と接するのはカウンセリングの一回きりでした。

しかしThe Smile Lineでは施術までも一貫して担当するため、お客様と何度も関わっていくんです。

ですので来店して下さるお客様には、少しでも豊かな時間を過ごしていただきたいんですね。

一人ひとり違うお客様に合わせて100点満点の接客を行なっていきます。それが私の掲げている目標です。



The Philosophy of Yumezukuri Tohoku

人生に『夢』づくり、ゆめ溢れる『人』づくり

# Mai Abe